

第1 常設展示室



橋場風景



薬種商 鷹取嘉十郎商店（春の軒飾り）



売薬行商人と関係資料



滑川の自然



滑川のネブタ流し



神田屋と常夜灯



郷土の先賢

第1 常設展示室は幕末から明治初期にかけての滑川の町並みを部分的に縮小再現し、滑川の歴史・民俗・自然を紹介しています。また、郷土の先賢コーナーでは、滑川に生まれ、輝かしい業績を残された先賢者を紹介しています。



滑川のネブタ流しは、毎年7月31日の夕刻に中川原海岸（和田の浜）で行われています。眠気や穢れを祓うため、大松明に火を点けて沖へ流すこの行事は、平成11年（1999）に国重要無形民俗文化財に指定されました

企画展示室1・2、第2常設展示室



年間3、4回の企画展や市内の美術団体等との共催展を開催しています。



多目的ホール



100人程度まで収容可能なホールです。講演会や各種イベントの会場として利用しています。

多目的ホール、企画展示室1・2は一般の方も発表会等でご利用できます（有料）。

博物館からの眺望とミュージアムカフェ



標高約90mの場所に立地する当館からは、富山平野と富山湾・能登半島、立山連峰を見渡すことができます。1階ロビーのミュージアムカフェでは、注文を受けてから豆を挽き、ハンドドリップで淹れる本格コーヒーを景色とともに楽しめます。